

各位

上場会社名 株式会社 協和コンサルタンツ
 代表者 代表取締役社長 持山 銀次郎
 (コード番号 9647)
 問合せ先責任者 執行役員統括本部経営管理室長 黒瀬 雅弘
 (TEL 03-3376-3171)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年1月17日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年11月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年12月1日～平成26年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,900	160	130	40	6.83
今回修正予想(B)	5,970	210	180	5	0.85
増減額(B-A)	70	50	50	△35	
増減率(%)	1.2	31.3	38.5	△87.5	
(ご参考)前期実績 (平成25年11月期)	5,585	270	230	76	13.10

平成26年11月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年12月1日～平成26年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,700	120	100	30	5.12
今回修正予想(B)	4,730	185	165	25	4.27
増減額(B-A)	30	65	65	△5	
増減率(%)	0.6	54.2	65.0	△16.7	
(ご参考)前期実績 (平成25年11月期)	4,384	194	168	39	6.83

修正の理由

以下の4点により、連結・個別業績共に、各利益において期初予想を修正いたします。

1.人的投資および新規事業投資について

平成26年6月30日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」において公表いたしましたとおり、第2四半期から第3四半期にスライドした投資は当期中に発生する見通しであります。一方、期初において第3四半期以降に発生を予定していた投資につきましては、来期にスライドする見通しであります。この結果、通期の販売費及び一般管理費が減少します。

2.投資有価証券に関する特別損失と特別利益の計上について

平成26年6月30日付の「特別損失の計上に関するお知らせ」にありますとおり、当第2四半期に投資有価証券の評価損(特別損失33百万円)を計上いたしました。また、本日公表いたしました「投資有価証券売却益(特別利益)に関するお知らせ」にありますとおり、当第4四半期において投資有価証券の売却益(特別利益23百万円)を計上する予定であります。これにより、当第2四半期の特別損失の一部が吸収されます。

3.当社従業員による不正行為に関する特別損失の計上について

本日公表いたしました「当社元従業員による不正行為に関する調査結果および当該不正行為による当期業績への影響と当第2四半期決算の訂正に関するお知らせ」にありますとおり、当第3四半期までにおいて当該不正行為に起因する特別損失(個別34百万円、連結44百万円)を計上いたします。

4.連結業績について

海外建設コンサルタント事業を行う連結子会社において、現地気象条件の悪化によりプロジェクトの遅延が生じております。これにより、当該連結子会社の売上高が期初予定を下回る関係で減益となり、連結利益を押し下げる要因となっております。

(注)上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであり、実際の業績は今後の要因によって予想値と異なる場合があります。

以上